

議事要旨

第3回千葉県安全性向上プロジェクト委員会

開催日時：平成18年3月20日（月）15:00～16:15

開催場所：ば・る・るプラザ千葉 6階「樺Ⅲ」

委員会出席者：千葉工業大学 工学部 建築都市環境学科 教授	赤羽 弘和 《委員長》
千葉県警察本部 交通部 交通企画課長補佐	倉本 武夫（代理）
千葉県警察本部 交通部 交通規制課管理官兼課長代理	吉田 徳雄（代理）
千葉県 環境生活部 交通安全対策課 副主幹	国見 康夫（代理）
千葉県 県土整備部 道路環境課 副課長	黒川 博史（代理）
館山市 市民福祉部 社会安全課 主幹補	福島 裕明（代理）
千葉市 建設局 土木部 部長	田中 富雄
君津市 建設部 管理課 主幹	磯部 光一（代理）
松戸市 市民担当部 生活安全課 専門監	高橋 信安（代理）
富津市 建設部 管理課 課長補佐	石井 勉（代理）
財団法人 千葉県交通安全協会連合会 事業管理課長	鈴木 重夫
社団法人 千葉県安全運転管理協会 専門理事	茂木 一男（代理）
社団法人 千葉県トラック協会 事務局長	吉川 秀明
千葉日報社 取締役業務局長	川名 親
首都国道事務所 事務所 所長	吉木 務
千葉国道事務所 事務所長	有田 幸司（敬称略）

- | | |
|-------------|--|
| 委員 A | <ul style="list-style-type: none">・通勤時に毎日体験する渋滞と比べ、パブリックコメントの数が非常に少ないが、ヒヤリ・ハッと体験の頻度が少ないため、仕方が無いと思われる。・インターネットを利用している方とそうでない方、または世代の違いなどにより収集データが偏るため、高齢者などに聞き取りし、代理入力を行うなどの工夫が必要であると思われる。 |
| 委員 B | <ul style="list-style-type: none">・国道14号幕張4丁目を右折する際に、事故が多発している横断歩道付近が暗いため横断歩行者や自転車などを視認しにくいと感じている。そのため、道路照明を明るくすれば事故は削減できるのではないかと思う。 |
| 事務局
委員 A | <ul style="list-style-type: none">・頂いた意見を踏まえ、道路照明についても検討していきたいと思います。・交差点を広げてしまうと、全赤現示の時間が長くせざるを得ない。そうすると、フライングする車両と信号無視する車両が増えてしまう。この幕張4丁目交差点は、コンパクト化を徹底した方が良いと思われるが、コンパクト化するか否かは限定せずに検討を行う必要がある。 |
| 事務局
委員 A | <ul style="list-style-type: none">・この交差点については、県警と十分調整を行いながら検討していきたいと思います。・フォローアップのための走行軌跡や走行速度調査に併せ、従道路側のフライング車両台数や国道側の信号無視車両台数を調査することで、対策実施後、短期での評価を行うことができる。 |
| 委員 A | <ul style="list-style-type: none">・事故対策は、渋滞対策と違い比較的短期間で対策後の事故件数以外の評価を行うことができるため、評価結果についてパブリックコメントを実施し、より多くの方々から意見をまとめていてもらいたい。インターネットでの利用が難しい場合があるため、事業所に出向いて聞き取り調査を実施することを考えてはどうか。 |